

東日本大震災復興支援松戸・東北交流プロジェクトニュース

“黄色いハンカチ”

【発行者】

松戸・東北交流プロジェクト(代表:古宮保子)
〒271-0092 松戸市松戸 1834-5 小川ビル 2階
TEL: 047-710-5519 FAX: 047-710-5546
E-mail: yellowhandkerchief1834@gmail.com



避難者と市民が勉強会に参加。中には質問をする参加者も。

原発被害救済弁護団 東電への賠償請求勉強会 内藤潤弁護士の

1月21日(水)震災支援勉強会を開催、第1回は原発被害救済弁護団の内藤潤弁護士(ときわ綜合法律事務所 所属)による東京電力への賠償問題についての勉強をしました。勉強会では東京電力への賠償方法として、①東京電力の「請求書」を利用する②原子力損害賠償紛争解決センターへの和解仲介手続申立(=ADR)で、東電と被害者に弁護士などの第三者が入る方法③東京電力と直接交渉④訴訟提訴の4つを挙げ、4つの方法のメリット・デメリットを説明しました。

また、各地での訴訟弁護団の活動の説明があり、現在19の弁護団が裁判に取り組んでいます。千葉県では原発被害救済千葉弁護団が2013年3月11日に千葉地裁に東電と国に提訴しています。2015年1月30日(金)には原発避難者集団訴訟(第2回原告本人尋問手続)がありました。

避難者を含む参加者20名はから多くの質問があり、中には「住民票が被災地になくて、困っているが、どうすれば良いか?」「請求の時効はいつまでなのか?」などありました。

皆さんの中で東電への損害賠償について困っていること相談したいことがあれば

原発被害救済千葉県弁護団 ☎043-222-1831 までご連絡ください。



内藤潤弁護士

東電への賠償請求の
4つの方法と
メリットとデメリット

	メリット	デメリット
東京電力の「請求書」の利用	時間がかからない。	賠償額が東電の基準額になる。
ADRの利用	多くの避難者がこの方法をしている。	
東京電力と直接交渉	「請求書」の利用を求められる可能性あり。	解決を目指すのは難しい。賠償額が東電の基準額になる。
訴訟提訴	自己の思いを適正に評価してもらう。各地で訴訟をしているのでマスコミに注目されやすい。	裁判に時間がかかる。裁判費用がかかる。

松戸・東北交流プロジェクトでは、市民・避難者に向けた勉強会を来年度は定期的に開催していきます。今回は東電への裁判をテーマでしたが、次回は自主避難者について勉強する予定です。別途、ニュースでお知らせします。

保子の窓

伝えたいこと ～あれも・これも～

「相談デー～相談内容から」

厳しい寒さですが、青空の中に坂川の桜のつぼみの膨らみを感じるように思いました。

サロンでの事業として毎月相談デーがあります。プライバシーに触れない程度に、避難者の方々がどんなご苦勞を抱えているのか、どんな相談があるのかお伝えしたいと思います。

この事業は、被災3県の行政の方・松戸市・弁護士さん・会計士さん・等大勢の力添えがあつてできることです。

- ◆自営業だが原発で事業が継続できなくなった。税務申告について知りたい。
- ◆フルタイムで働き年金を増やした方がいいか、時間を大切に加入しない働き方を選択するかの相談。
- ◆補償金が、世帯主の息子に渡り老親に手渡されていないこと。
- ◆仮設から息子家族は、家を新築し出て行ったが老親は残されたケース。
- ◆被災地で、介護が必要になったが引き取れないのでどうしたらよいか。
- ◆住めなくなった家を取り壊そうと思ったら、親族から待たされた。
- ◆今まで、介護保険料が免除だったが、突然請求された。
- ◆民間借り上げの住宅から、退去要請の連絡があった。
- ◆健康の問題。

相談デーは毎週第2火曜日にサロン開設時間に行なっています。2月は10日(火)です。悩んでいる方どうぞお越しください。

松戸市立病院には、女性外来があることを知っていますか?そちらを紹介したこともあります。今後も、相談日はなくすことなく続けていきたいと思ひます。特別な相談はなくても、話に来たと来訪される方もいらっしやいます。皆様、この日は何もなくても静かに見守っていただきたいとお願ひいたします。今後は、臨床心理士の方にも来訪いただき協力をお願いしてあります。

私はあの時こうだった (岩手県大船渡市 熊谷道子さん)

今月号より連載として被災者の方に、3.11の貴重な体験談を一人でも多くの皆様に忘れてないで知って頂き語り継ぐことで今後も起こりうるであろう大災害に対してどんな心構えができるのか？自分自身に問いかけして頂けたら幸いです。

私も一言

あの悪夢のような津波が来る前の日まで家族みんなで変わらない平穏無事な生活をすごしていたけど、いつも頭をよぎってくるのは、2~3年前から何回も津波のような水に関する夢を見ていて、あまりにもなまなましく現実にあったかのような夢で何とも言えず恐かった。岩手の家では一週間位前からネズミが騒ぎ出し、今思えばみんな予兆だったんだと思う、いまだに体が戦慄するほど頭から離れない。あの日、ネズミの汚した後片づけをしていた時、隣の奥さんが「熊谷さあーん 津波が来たよおー」と叫んだ声が聞こえて驚く間もなくあたりを見ると白い葺が黒いけむりを上げ崩れ落ちてきた。とっさに何も持たず鍵もかけずに逃げるしかなかった。(次号に続く)



震災直後の大船渡市街

避難者の皆様へ流山つるし雛ひなめぐりにお誘いを受けました。3/3(火)シャトルバスが運行します。詳しくはサロンまで。

2015年 流山町界隈に春が来た!!

流山つるし雛ひなめぐり

(期間) 2/9(月) ~ 3/20(金)

雛人形チャリティ募集

(会場) 流山遊園地、流山公園、流山工業団地、流山製紙会館、流山観光会館

会場	日時	内容	参加費(税込)	備考
流山福祉会館	3/3(火) 13:00~16:00	折り紙展覧会	500円	両替機は30分程度利用可能
流山遊園地	3/7(土) 13:00~15:00	花のブローチ	大小小籠 2,500円	おのりや餅などお土産も販売
	3/8(日) 10:00~15:00	雛のブローチ	1,500円	
	3/8(日) 10:00~15:00	雛飾り	3,500円	

お申込みは、080-5869-5738 金山まで。締め切りは、2月20日(金)

松戸・東北交流サロン「黄色いハンカチ」2月3月の予定

毎週火水木 10時~16時オープン中。お立ち寄りください。利用は1回100円です。

下記の日にはイベントを開催しています。
2月3日(火) 13時30分~
みんなで作りましょう サロンのウエルカムボード
市民ボランティア講師: 田中宣子さん

2月10日(火) 相談デー
就職・税金・介護・原発補償・どんなことでも~
相談員: 古宮保子

2月11日(水) 25日(水) 13時30分~
初めての囲碁教室~一から教えます~
市民ボランティア講師: 今田靖雄さん

2月12日(木) 山武市訪問・避難者同士の交流会
9時市民劇場前出発/17時市民劇場前到着
詳細は同封のチラシをご覧ください。
(サロンはお休みです)

2月17日(火) 13時30分~ 手芸の日
ぬくもりの編み物 講師: 戸丸栄子さん

2月19日(木) 13時30分~
◆屋下がりのコーヒー教室
コーヒーのたて方レクチャー AGF CSR 部の方来訪
◆歌の日(空いている時間に)
担当: 前田洋子さん

2月24日(火) 13時30分~ カラー講座
もっと素敵に~極寒のストール&春咲きスカーフ~
講師: NPO 四季彩倶楽部 山川やえ子さん

2月26日(木) ミュージック&アロマ
音楽とアロマで身体をリフレッシュ♪
前田さん・笹子さんプロジェクト

3月の予告
3月3日(火) 流山ひな祭り避難者お招きを受ける(予定)
3月7日(土) まつど市民活動・NPO 見本市出展
3月24日(火) 自主避難者の会 料亭富吉で交流会開催
3月28日(土) みらいフェスタ出展

自主避難者の交流会を開催します
福島県(原発補償を受けていない)・岩手県・宮城県・茨城県・その他首都圏に避難されている方参加をおまわしています
◆おかれた現状の悩みを共有する
◆おかれた現状を発信する
◆交流会&意見交換&食事会

ボランティア募集!
3月7日(土) 9時~17時
まつど市民活動・NPO 見本市出展のため
3月28日(土) みらいフェスタ出展のため
お手伝いよろしくお願ひいたします

松戸・東北交流サロン「黄色いハンカチ」アクセスマップ

松戸駅西口から徒歩5分(八百屋さんの隣のビル2Fです。)

バス通り
八百屋さん
千葉銀行
伊勢丹松戸店
銀行
バスロータリー
JR常磐線 松戸駅西口
至 上野・北千住 至 新松戸・柏